

「灰の山に碗や皿をかくしたのは誰か」－反対質問②－

各チームの反対質問

今井（ル） シュイションとホンルに質問します。シュイションとホンルは、まだ子どもで「わたし」の家は裕福だということはわからないと思います。それで、もし「わたし」のところもルントウと同じ貧乏だと子どもたちが考えたとするなら、いろいろなものをルントウにくれて、碗や皿は小さな物なので新しい家に運べる物だと思って、そういうものを盗むようなことはしないと思います。

國分（シ） 意味がわかりませんので、もう一回言ってください。

今井（ル） シュイションとホンルは、「わたし」の家が裕福だということはわからないと思います。

國分（シ） いくらシュイションが子どもだといっても、引っ越しするときの荷物の多さなどで裕福だということはわかると思います。

歌川（わ） 荷物の多さだけが裕福かどうかを決める決め手にはならないと思います。それに、「わたし」の家はぼろぼろなので、外見からすれば貧乏だと一目瞭然だと思いますがどうですか。

國分（シ） ホンルからおじさんは知事様なんだよ、と言われていたかもしれないし、知事と言えぱやっぱりえらいので、金持ちだとシュイションは思ったのではないのでしょうか。

今井（ル） ヤンおばさん側に質問をするのですが、自分が貧乏人だということを知られたくなくて盗んだと言っていますが、実際に教科書の中でヤンおばさんは自分のことを貧乏人だと言っているんですがどうですか。

西條（ヤ） もう一度言ってください。

今井（ル） ヤンおばさん側で自分が貧乏人だということを知られたくなかったから、灰の中に埋めて碗や皿を盗んだと言ったのですが、教科書ではヤンおばさんは自分のことを貧乏人と言っているのですが、それはどうですか。

石澤（わ） ルントウ側に質問します。少年時代親友だった人のものを盗むことができるのですか。

渡邊（ル） 教科書でルントウは「わたし」のことをだんな様と言っているのです、親友とかそういう考えはないと思います。

半沢（ヤ） わたし側に質問します。どうせ、ルントウにプレゼントするのなら、手渡した方がルントウもうれしいのではないのでしょうか。

歌川（わ） 「わたし」とルントウの関係は、昔とは違って話すことさえままならない関係となっているので、このように引っ越すとルントウとは再会する機会もないので、最後に思いやりとしてルントウに手渡しではなく何気なく埋めておいたのだと思います。

司会 時間です。これから3分間の作戦タイムに入ります。判定員の皆さんは判定表に書き込んでください。